

第5回
アシタシア
サロン

中世・戦国時代の 国境地域と越境性

—尾張・美濃・伊勢—



地域境界は時代とともに形成され、その歴史に越境の活力を
みることができます。文学部山田教授が、中世・戦国時代から
地域の将来像を読み解きます。

2021年 **7月16日(金)** 18:00~20:00

会場：①愛知大学名古屋キャンパス
グローバルコンベンションホール
②WEB参加

愛知大学の入構制限により会場参加が不可になる場合があります。
公式サイトで最新情報をご確認の上ご来場ください。

参加費

無料

定員

- ①会場参加 150名
- ②WEB参加 制限なし

申込

右のQRコードを読み取ると、下記URLの
アシタシア公式サイトに移動します。サイ
トから会場またはWEB参加の登録をして
ご参加ください(メールアドレス必須)。



<https://asitasia.aichi-u.ac.jp/topics/salon5>

プログラム

アシタシアサロン開催趣旨説明 (18:00~18:05)
愛知大学三遠南信地域連携研究センター長 戸田敏行

講演 (18:05~19:45)
愛知大学 文学部歴史地理学科 教授 山田 邦明
演題：中世・戦国時代の国境地域と越境性
—尾張・美濃・伊勢—

質疑応答 (19:45~20:00)

登壇者紹介

愛知大学文学部
歴史地理学科 教授 **山田 邦明**

1957年新潟県十日町市生まれ、東京大学文学部国史学科卒業、博
士(文学)、東京大学史料編纂所教授を経て、愛知大学文学部教
授、著書『戦国のコミュニケーション』(吉川弘文館)、『戦国の活
力』(小学館)、『室町の平和』(吉川弘文館)、『日本史のなかの戦
国時代』(山川出版社)、『上杉謙信』(吉川弘文館)他多数

アシタシアについて… 愛知大学は、平成30年より文部科
学省私立大学研究ブランディング事業に採択され、「『越境
地域マネジメント研究』を通じて縮減する社会に持続性を生
み出す大学」を研究テーマとした取り組みを進めています。越
境地域マネジメントは、地域と地域、しくみとしくみ、人と人
をつないで、持続可能な社会の形成を目指すものであり、豊
橋キャンパスが立地する三遠南信地域と共に、名古屋キャン
パスが立地するささしまライブ地区がその拠点として位置づ
けられています。アシタシアは、ささしまライブ地区に人々の
出会い、発見の場を創出し、様々な境を越えていくことで、日
本社会の明日、未来をつくることを目指すプロジェクトです。

会場参加を希望される方も、事前にインター
ネットによるお申込みをお願いいたします。事
前のお申込みがない場合、入場をお断りする
ことがあります。また、愛知大学の入構制限
により会場参加が不可になる場合があります。
公式サイトで最新情報をご確認の上ご来場く
ださい。

【会場】

愛知大学 名古屋キャンパス
グローバルコンベンションホール
(名古屋市中村区平池町4丁目60番6)

